

平成28年度 旭川歯科学院専門学校
学校自己評価結果報告書

1. 学校の教育目標

<教育目標>豊かな人間性を有し、歯科衛生士としての優れた技を磨き、良き社会人を目指す。
 <基本方針> *具体的な方策
 1. 全ての学習活動において、謙虚さを育み、気節を鼓舞し、創造への意欲づけを図る。
 2. 口腔衛生の普及と進展を図り、地域社会と連携し社会貢献に努める

2. 本年度の重点課題（目標及び計画）

1. 教育 合格率100%（国家資格） 就職率100%
 2. 地域社会との密接な連携を保ち口腔衛生の普及に尽力し、積極的に社会貢献に努める

3. 評価項目の達成及び取り組み状況

(1) 建学の趣旨と教育の方針（教育理念・目標）

評価項目	適切：4、ほぼ適切：3、やや適切：2、不適切：1					
・学校の建学の趣旨と教育の方針は定められているか。	4	3.5	3	2	1	
・将来的展望を踏まえて学校の将来構想を抱いているか。	4		3	2.7	2	1
・学校の建学の趣旨・教育の方針・将来構想は学生・保護者等に周知されているか。	4		3	2.5	2	1

① 課題

- ・時代や社会の要請を念頭に学校の将来像をより明確化する必要がある。
- ・保護者への周知は不十分な面が散見され、工夫が必要。

②今後の改善方策

- ・魅力ある学校づくりの差別化・推進・発信に努める。
- ・本学院の10年後、20年後の理念や目標を明確に示し、保護者に発信する。
- ・学生及び教職員への周知を図る。

③特記事項

- ・特になし

(2) 学校経営方針（学校運営）

評価項目	適切：4、ほぼ適切：3、やや適切：2、不適切：1					
・教育理念・目標に沿った学校経営方針が策定されているか。	4		3	2.9	2	1
・学校経営方針に基づき、組織は有機的に機能しているか。	4		3	2.6	2	1
・人事、給与に関する規定等は整備されているか。	4	3.1	3		2	1
・地域社会等に対するコンプライアンス体制は整備されているか。	4		3	2.9	2	1
・教育活動等に関する情報公開が適切になされているか。	4		3	2.7	2	1

①課題

- ・適切な教職員定数を精査し、組織を活性化する必要がある。
- ・学校運営委員との適切な連携の在り方の検討と情報公開の充実。

②今後の改善方策

- ・教職員の確保と組織的人事の適性化を図る。
- ・教育内容等の外部評価を活かし、HP等で情報公開を推進する。

③特記事項

- ・特になし

(3) 教育活動（各学年指導計画）

評価項目	適切：4、ほぼ適切：3、やや適切：2、不適切：1				
・教育理念・目標に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか。	4	③	2	1	
・カリキュラム（実習等を含む）は体系的に編成され学習時間の確保は明確化されているか。	4	③.1	3	2	1
・成績評価・単位認定・進級・卒業の基準は明確化されているか。	4	③.1	3	2	1
・教育の方針（人材育成）達成に向けた授業担当教員を確保しているか。	4	3	②.2	2	1
・教員の先端知識・技能等の習得及び指導力育成などの資質向上のための取り組みは行われているか	4	3	②.7	2	1

①課題

- ・時代に即した教育活動を推進するため、カリキュラムの見直しが必要。
- ・教育活動をより充実させるために、教職員数の適性配置を検討。

②今後の改善方策

- ・現状と課題を適正に把握しながら、教職員数の適性化を推し進める。
- ・教職員の資質向上の充実に向け、研修等の環境整備を図る。
- ・教職員と運営委員によるカリキュラム委員会を立ち上げ、教育課程編成の見直しに取り組む。

③特記事項

- ・特になし

(4) 学修成果

評価項目	適切：4、ほぼ適切：3、やや適切：2、不適切：1				
・就職率の向上が図られているか。	4	③.2	3	2	1
・国家試験合格率の向上が図られているか。	4	3	②.7	2	1
・退学率の低減が図られているか。	4	3	②.7	2	1
・卒業後の生徒のフォローアップがなされているか。	4	3	②.5	2	1

①課題

- ・本校卒業生に対する卒後研修会等の一層の充実を図る。
- ・国家試験対策の充実・強化に向け、より効果的な支援体制の構築。
- ・学生に対する継続的な日常指導の定着化及び保護者との密接な連携。

②今後の改善方策

- ・卒後研修の多角的な視点での充実化を促進する。
- ・国家試験対策について、現状の取り組みを再構築し、組織的基盤を創り上げる。
- ・教職員相互の情報共有化の推進と教職員の研修の充実を図る。

③特記事項

- ・特になし

(5) 学生支援

評価項目	適切：4、ほぼ適切：3、やや適切：2、不適切：1			
・進路・就職に関する支援体制は整備されているか。	4	3.13	2	1
・学生相談に関する体制は整備されているか。	4	3.29	2	1
・学生に対する経済的な支援体制は整備されているか。	4	3.2	2	1
・学生の健康管理を担う体制はある。	4	3.29	2	1
・学生への生活環境への支援は行われているか。	4	3	2.6	1
・保護者と適切に連携しているか。	4	3	2.6	1
・卒業生への支援体制はあるか。	4	3	2.2	2

①課題

- ・卒業生に対して、再就職等の支援体制を充実する必要がある。
- ・保護者との連携体制が不十分な面が見受けられる。
- ・学生への相談体制の充実。

②今後の改善方策

- ・卒後の組織的支援体制を構築し、充実化を図る。
- ・学校教育内容等を、「学校通信」等を通して保護者へ発信し密接な連携を図る。
- ・「相談窓口」等を設置し、生徒の日常的な相談に能動的且つ迅速に対応するシステムをつくる。

③特記事項

- ・特になし

(6) 教育環境

評価項目	適切：4、ほぼ適切：3、やや適切：2、不適切：1			
・施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるように整備されているか。	4	3.13	2	1
・学内外の実施施設等について十分な教育体制を整備しているか。	4	3.29	2	1
・防災に対する体制は整備されているか。	4	3	2	1

①課題

- ・特になし。

②今後の改善方策

- ・特になし

③特記事項

- ・特になし

(7) 学生の受け入れ募集

評価項目	適切：4、ほぼ適切：3、やや適切：2、不適切：1			
・学生募集活動は適性に行われているか。	4	3.6	3	2
・学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか。	4	3.13	2	1
・学費等納入金は妥当なものとなっているか。	4	3.4	3	2

①課題

- ・地域住民の歯科衛生士に対する認知度が低い。
- ・歯科衛生士志望者の増加促進とそれに伴う生徒確保が急務である。

②今後の改善方策

- ・小中学生の職場体験、インターンシップの拡充と充実に努める。

③特記事項

- ・特になし

(8) 財務

評価項目	適切：4、ほぼ適切：3、やや適切：2、不適切：1				
・中期的に学校の財政基盤は安定しているか。	4	3	2.5	2	1
・予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか。	4	3.2	3	2	1
・財務について会計監査が適性に行われているか。	4	3.4	3	2	1
・財務情報公開の体制整備はできているか。	4	3	3	2	1

①課題

- ・特になし

②今後の改善方策

- ・学生数確保のため様々な方策を講ずる。

③特記事項

- ・学生数の減少に伴い、収入は下降しているが、歯科医師会からのバックアップにより、財政基盤は安定している。

(9) 地域社会貢献

評価項目	適切：4、ほぼ適切：3、やや適切：2、不適切：1				
・臨地実習等を通して生徒・教員による地域社会貢献を行っているか。	4	3.1	3	2	1

①課題

- ・特になし

②今後の改善方策

- ・特になし

③特記事項

- ・保育園、市の三歳児健康診査及び養護施設訪問など十分に行えている

(10) 法令等の遵守

評価項目	適切：4、ほぼ適切：3、やや適切：2、不適切：1				
・法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運用がなされているか。	4	3.3	3	2	1
・個人情報に関して、その保護のための対策がとられている。	4	3	2.8	2	1
・学校自己評価の実施と問題点の改善を図っている。	4	3	2.7	2	1
・学校自己評価結果を公開している。	4	3	2.5	2	1

①課題

- ・特になし

②今後の改善方策

- ・特になし

③特記事項

- ・適正に行使されている。